

Rotary International
2009~2010



ロータリーの未来は
あなたの手の中に

中村ロータリークラブ

週報(2009~2010)

会長/佐竹義典 創立/昭和38年10月2日
幹事/荒井淨 例会日/水曜日 12:30~13:30
会報委員長/黒石伸二 例会場/新ロイヤルホテル四万十
TEL(0880)35-4551 FAX(0880)35-4553
●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2153

第2284回 平成21年1月27日 (晴れ)

本日のプログラム: IMの報告

2月3日のプログラム: 新会員スピーチ 池田道一会员

2月10日のプログラム: 会員スピーチ

【会長挨拶】岡本会長エレクト

・佐竹会長がお休みですので、代役です。
民主党政権がスタートして約4ヶ月。
いろいろ迷走していますが、今、世間
の耳目を集めているのは、小沢幹事長
と検察との攻防と、昨年9月のコペン
ハーゲンでの国連気候変動サミットで
鳩山首相が「日本は温室効果ガス排出量
を2020年までに1990年比で25%削減
する」とした方針が達成できるかどうか、
の2つでしょう。(最終ページに続く)

【幹事報告】大塚副幹事

・ガバナー事務所より
①2010国際ロータリ一年次大会INモン
トリオールの案内 6月20~23日カナダ

②第32回RYLAセミナー開催案内

3月25~28日神戸YMCA余島野外活動
センター 参加資格:満20歳以上の男女

③第34回少年少女キャンプの参加募集

3月27~31日神戸YMCA余島野外活動
センター 新小学3年生から新高校3年生

⑤「友」インターネット速報No.413

・ガバナーエレクト事務所より

①2010-2011年度短期交歓派遣学生募集要項

②ロータリー財団国際親善奨学生募集要項

・財) ロータリー米山記念奨学会より

昨年1年間の特別寄付金の確定申告用領
収書を各会員に頂いています。

・社) 中村青年会議所より 1月8日の新
年名刺交換会出席の礼状



● 本日のプログラム

会員スピーチ 尾崎好英会員・岡田聰志会員 「高知分区IMの報告」



■ 尾崎好英会員

こんにちは。1月16日に高知新阪急ホテルで開かれた高知分区I・Mに参加してきました。本日は報告というより、感想を少し述べます。

まず、会に出席する前に、I・Mの用語が分からなかったので、「新会員のオリエンテーション」で調べました。インターナシティー・ミーティングの略で、意味は、「ベテランのロータリアンをリーダーに迎え、ロータリーの奉仕の諸問題を討議し、会員相互の親睦と面識を深めることが目的」とありました。

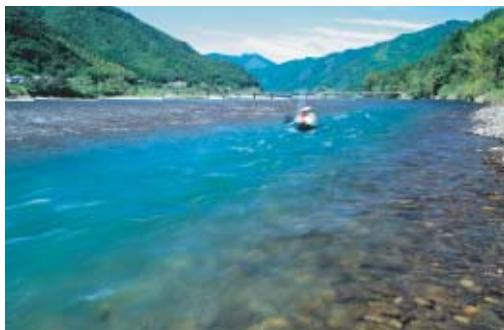
今回のI・Mのテーマは「会員増強と会員維持」。印象に残ったのは、安芸RCの中川彩子さんです。「44年目の女性会員」ということで発表されたようですが、話の内容がというより、ゆっくりと大きな声で語りかけるようなしゃべり方が印象的でした。合唱団に所属と聞いて、納得でした。当クラブの

白木久雄会員は原稿を用意され、スムーズに話されていたのですが、事前の原稿だけでは持ち時間が余ってしまい、途中で、「四万十RCから中村RCへ移ったのは、野球がやりたかったからです」と打ち明け、「クラブ活動を通じても会員増強につながるのではないか」と訴えられました。私も同感でした。

次に高知RCの高地弘泰さんの発表です。高地さんは「勧誘の際に、RCにはこんな社長、こんな会長がいるなどと紹介するが、これこそが初めての人には『ロータリーは敷居が高い』と思わせ、失敗する要因ではないか」と話されました。逆に私は、仕事柄、多くの人と出会う機会を持ちたいので、逆にプラスに考え、大いにアピールすべきだと思ったことでした。

基調講演では高知北RCの田村裕さんが「会員増強は単に会員数を増やすではなく、良質なRCに成長できるような会員を獲得し、ロータリーの安売りをしないことだ」と訴えられた。そして「ロータリーの価値を見いだした人は絶対退会をしない」と言われたことが特に印象的でした。

私も入会させていただきロータリーの価値を見いだし、職業奉仕を通して、私ども「労金」の品位を高めることができればと思った次第です。





■岡田聰志会員

岡田です。尾崎さん同様、I・Mという言葉の意味が分からなかったのですが、事前に調べた尾崎さんと違って、会場で説明を聞いてやっと分かったことでした。私とのキャラクターの違いを感じたことでした。

会議でチャーター・メンバーという言葉の意味も分かりませんでした。杉本会員より「RCを立ち上げた、基盤を形成した人」のことだと教わりました。

今回は田村さん（高知北RC）の基調講演が印象に残りました。私はロータリーに入って親睦や職業奉仕という言葉を聞いて、単純に、会員同士が仲良くする、真面目に仕事をする、それが社会貢献につながるくらいにしか考えていました。しかし、田村さんの講演を聴いてみると、親睦にしろ、職業奉仕にしろ、かなり深い意味があると感じました。親睦は会員間で啓発し合って職業倫理を確立していくもの。そして、職業倫理を確立していくこと

で、自分の会社の利益追求を目的とする企業経営人の方向と、人のためが目的の社会奉仕という、二つのベクトルを一つにしていくことが職業奉仕だ。ロータリーアンは、職業倫理を確立した人で、要は社会改善運動だということが分かりました。

今回の会議で、ロータリーの考えをきちんと理解できたという訳ではありませんが、世界的な運動に成長してきたロータリーは、根底に相当考え抜かれた思想があるのだと感じた次第です。本質論とは違いますが、個人的には、ソングリーダーに驚きました。まるで、オーケストラの指揮者。特に今回の方は堂々としていて、自分にやれと言われれば、恥ずかしくて、あんな風にはできないと思ったことでした。

会議の懇親会も、さすがと思わされました。会場に「大懇親会」と看板が掛かっていましたが、各テーブルに女性コンパニオンがついていて、「大」がつくのも納得しました。ちなみに、私たちのテーブルについたのは、胸の豊かな、帯屋町の店の方。お店の情報が聞きたい方は、個人的にお教えします。

I・M参加は非常によい勉強、楽しい経験になりました。連れて行っていただいて感謝しています。



【会長挨拶】 続き（岡本会長エレクト）

- ・この鳩山提唱について、昨年10月16日付朝日新聞で、東大の小宮山宏・前総長（現・三菱総研理事長）が、「25%削減は可能」と断言。我々の暮らしの中から11%、自動車などの物づくりで5%、原子力・風力・地熱利用で4%、森林保全5%で達成できる、と試算しています。「低炭素社会」を主張する小宮山さんは、自身でエコハウスを作り、温室ガスを排出するエネルギーの削減を実践、大きな成果を挙げています。
- ・ポイントは日々の暮らしで11%削減を達成できるかがカギと言われています。科学者が具体的な「処方せん」を示してくれ、私自身、達成できる気がしてきました。同時に、我々はロータリアンですから、削減達成に向けて努力していきたいものです。

【委員会・会員発言】

■岡山・ゴルフ愛好会世話役

宿毛RCより2月7日のゴルフコンペの案内が来ています。奮ってご参加を。締め切りは27日。希望者は、事務局へ。

■杉本・新世代活動奉仕委員長

第34回少年少女キャンプが、3月27日から31日まで、神戸YMCA余島野外活動センターで開かれます。毎回、会員のご子息が参加しておられます。小学3年生から高校3年生まで。申し込み締め切りは3月10日。希望者は、私まで連絡お願いします。

■井上・親睦委員長

あす、28日、中村第一ホテル・八雲で午後6時半から還暦の祝いと厄除けを行います。還暦は大杉幹夫・島井和久・渡辺史則3氏が対象で、大厄は新入会員の池田道一氏です。今回は100%に近い出席率です。ドタキャンのないようにお願いします。

【ニコニコ箱】

岡山会員：池田会員、財団で「ポリオ」にご寄付ありがとうございました。

尾崎：IMに参加させていただき旅費までいただきました。ありがとうございました。

自宅から自転車で行きましたので、もらい過ぎですのでニコニコへ。

山沖会員：情報誌「はたも～ら」県地場産業賞の受賞おめでとうございます。

大塚会員：「はたも～ら」が県の地場産業賞をいただきました。皆様のおかげです。

ありがとうございました。

白木(一)・浦田会員：上海土産(四万十RC)“ルイビィトン”的財布、安く手に入りました。

【出席報告】

- ・会員総数/45名
- ・本日の出席/33名 75.56%
- ・先週の訂正 MU5 77.27%→88.64%



THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

私たち一人ひとりは、いわば過去を未来へとつなぐ鎖の輪のような存在で、大いなるロータリーという伝統の一部を成しているとたえることができます。

2009-10年度国際ロータリー会長 ジョン・ケニー